

挑みつづける、変わらぬ意志で。



Withコロナ・Afterコロナの都市政策

～首都圏問題委員会 報告書～

【概要版】

2020年10月13日

<検討の背景>

- ・ 3密の回避策として、社会経済活動の自粛や休業が要請され、企業経営は深刻な状況にある。また、テレワークの推進が要請され、働き方が加速的に変化した。
- ・ 働き方の変化により、働く場所、オフィスのあり方、住まい方等、ワークスタイル・ライフスタイルが変化し、都市のあり方、都市構造も変容するものと思われる。
- ・ 大都市に集住して日常活動を行うことのリスクや、国の中枢機能が集中していることのリスクが改めて認識され、東京一極集中是正と地方分散の声が高まり、テレワークの普及により、一部には都心部のオフィス不要論も見られる。
- ・ 東京商工会議所では、こうした状況を踏まえ、会員企業に対し、都市のあり方に関するアンケート調査を実施した。
- ・ 本調査結果も踏まえ、Withコロナで求められる都市政策と、Afterコロナで東京の国際競争力を強化するための都市政策を、首都圏問題委員会で検討した。

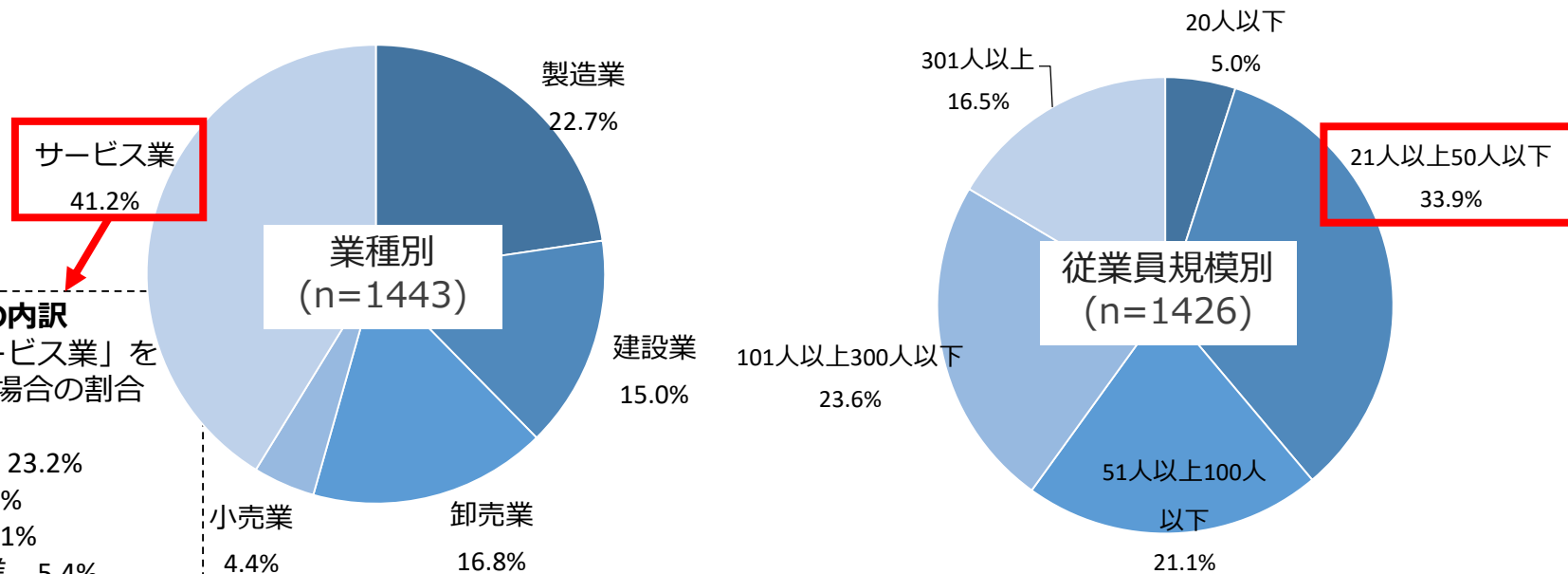
調査目的：新型コロナウイルス感染拡大を踏まえ、今後の都市のあり方に関する
会員企業の意向を把握すること。

調査対象：東京商工会議所会員企業 9,729社

回答件数：1,448件（回答率14.9%）

調査期間：2020年8月19日～9月2日

調査方法：FAXによる調査票の送付、FAX・メールによる回答



新型コロナウイルス感染症を踏まえた都市のあり方に関するアンケート調査結果

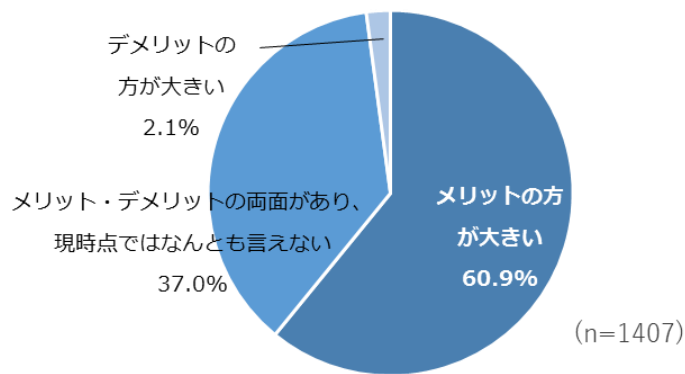
1. 東京で事業をするメリット・デメリット、就業場所の分散、事業所移転・縮小・拡大

会員企業は、概ね東京で事業を行うメリットを感じており、デメリットの方が大きいとする企業は2%にとどまる。一方、緊急事態宣言後も就業場所の分散は引き続き行われているが、在宅勤務の活用が91.5%と最も多く、サテライトオフィスの新設やシェアオフィス等の活用は5%程度にとどまっている。

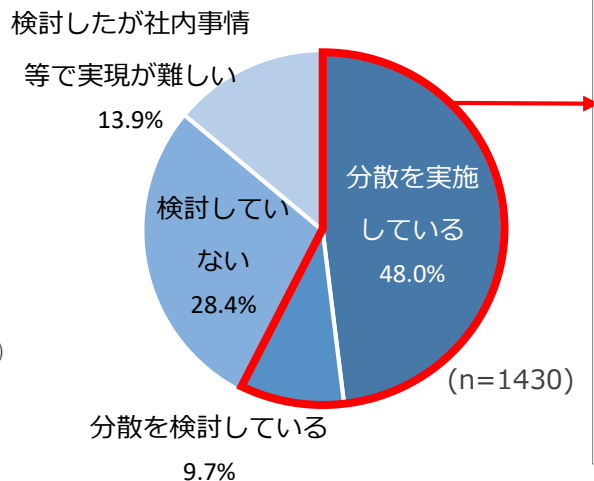
また、現在23区にある事業所を現状維持すると回答した企業は84.3%で、移転を検討している企業は、4.7%、一部機能の移転を検討している企業は3.8%となっている。

これらの結果から、急速に地方分散化が進み、都内のオフィス需給バランスが急激に変化することはないと思われるが、感染症拡大による事業への影響も踏まえ、一部で事業所の移転・縮小・拡大を模索する動きがある。

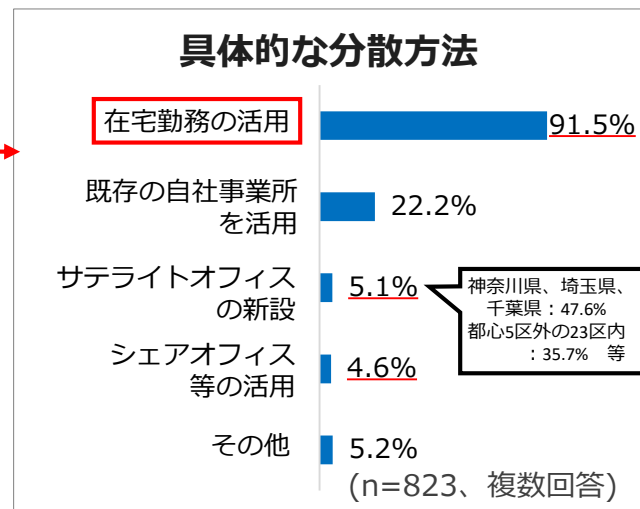
東京で事業をする
メリット・デメリットの比較



就業場所の分散の実施状況

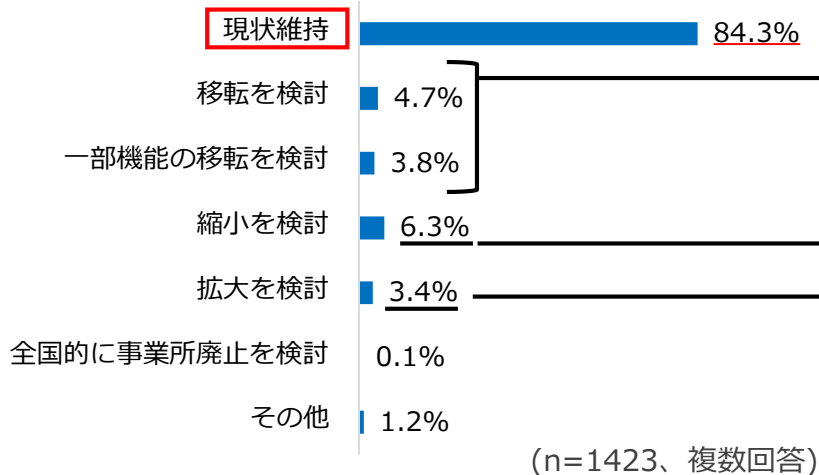


具体的な分散方法



新型コロナウイルス感染症を踏まえた都市のあり方に関するアンケート調査結果

23区内事業所の移転・縮小・拡大の検討状況



<移転の理由の一例>

賃料の安い地域への移転を検討（製造業／21人以上50人以下）

<縮小の理由の一例>

シェアオフィス等の利用、在宅勤務の活用等により出勤者が低減しているため。（製造業／101人以上300人以下）

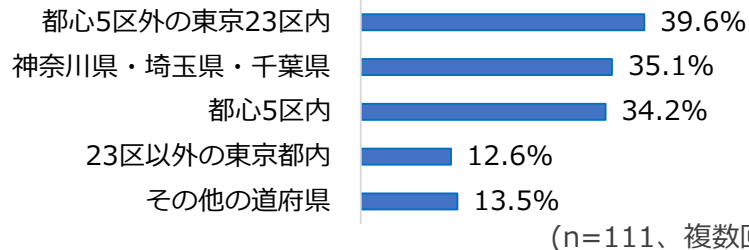
<拡大の理由の一例>

- ・業容拡大によるオフィスの拡大（製造業／101人以上300人以下）
- ・会議等で社員が集合するとき密接状態を改善するため（情報通信業／51人以上100人以下）

<全国的に事業所廃止を検討している理由の一例>

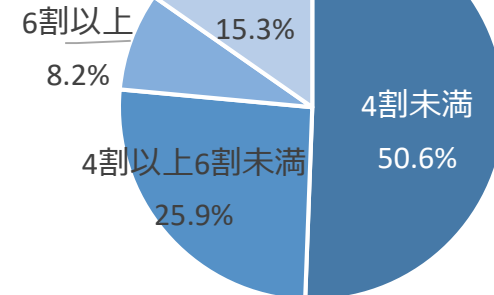
出版事業を行う上で、1ヶ所に集まる必要性が薄れてきた。（出版業／21人以上50人以下）

事業所の移転先



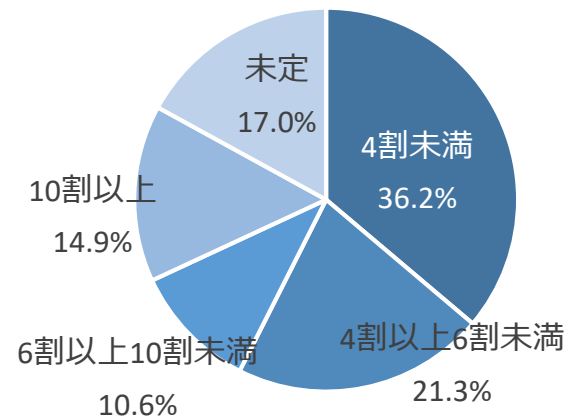
縮小する床面積の割合

(n=85)



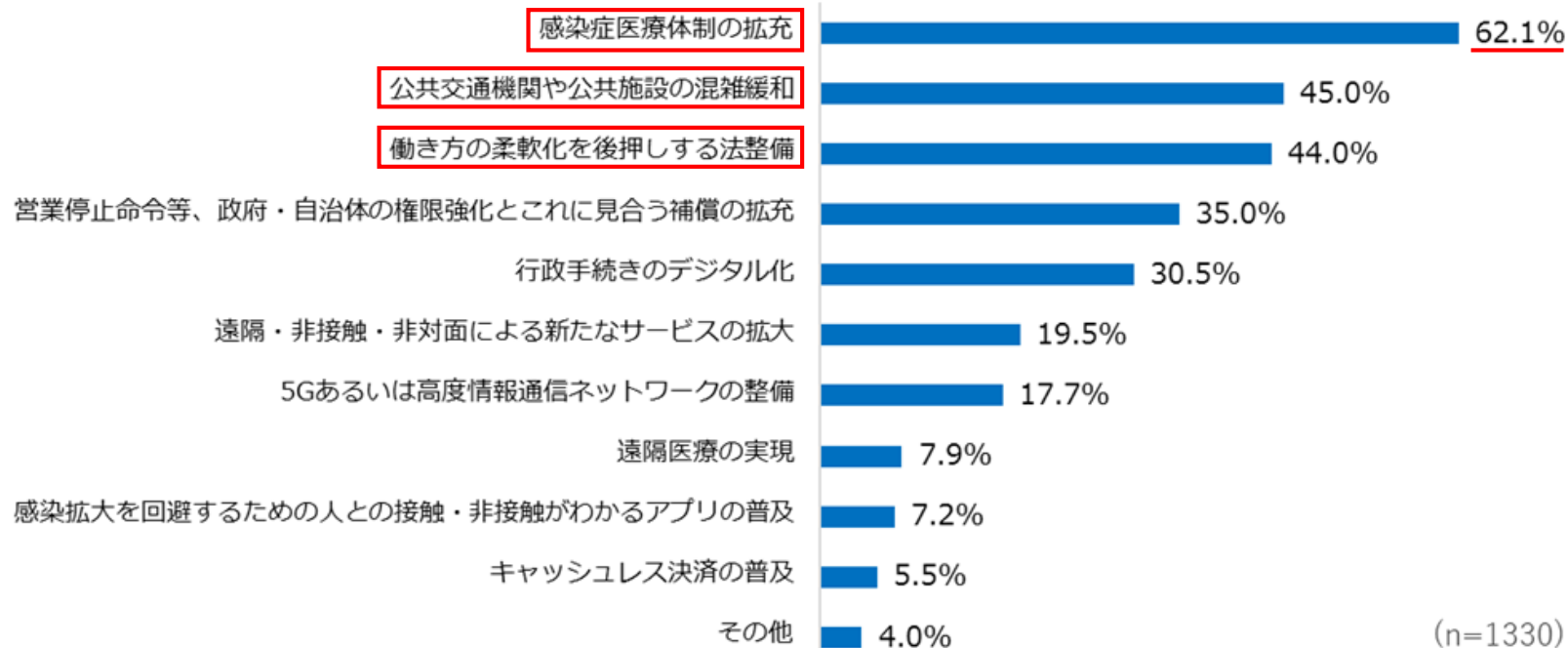
拡大する床面積の割合

(n=47)



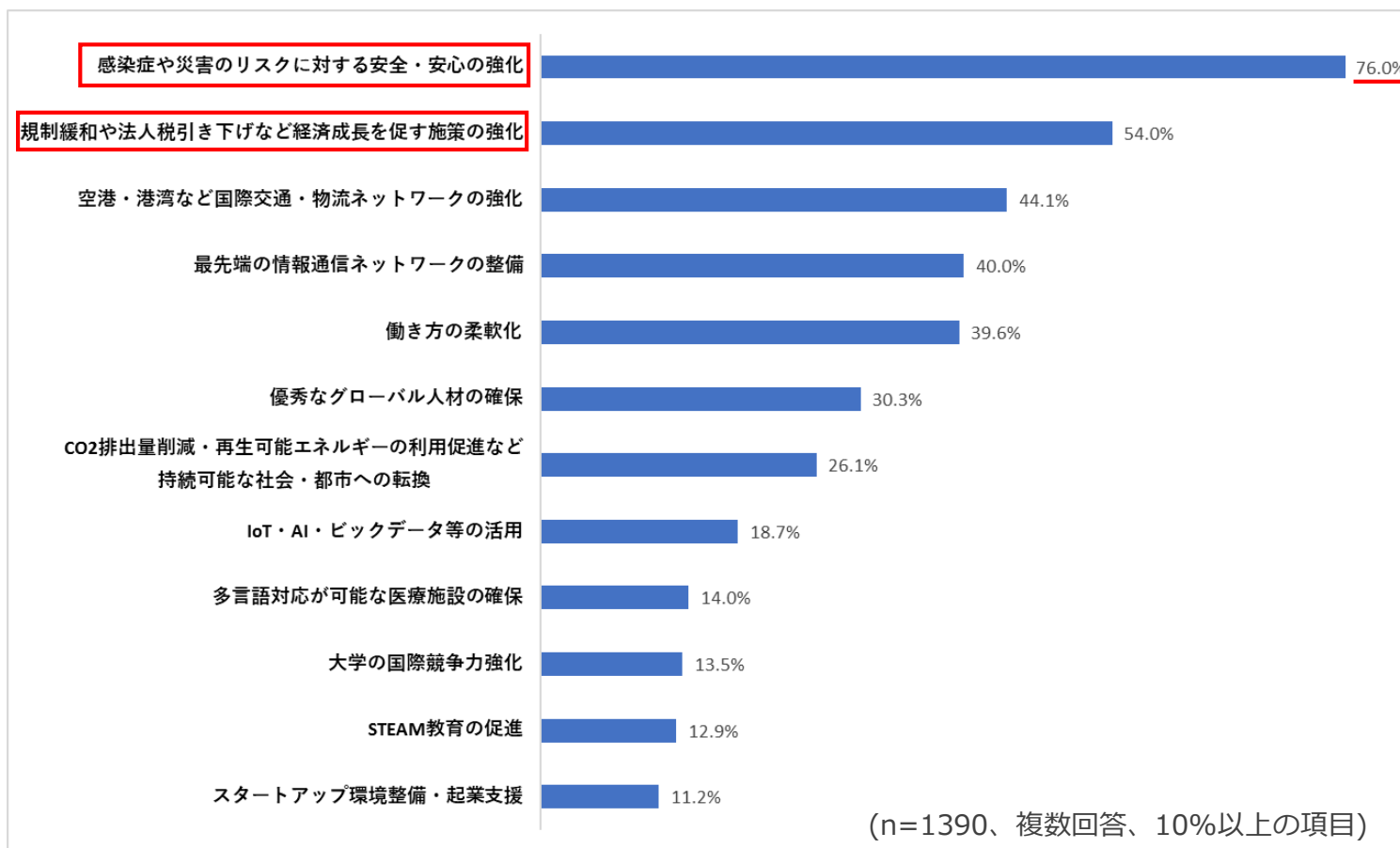
2. Withコロナで求められるものは、「都市の安全・安心のための都市政策」

Withコロナで求められる施策としては、「感染症医療体制の拡充」が62.1%と最も多く、次に、「公共交通機関や公共施設の混雑緩和」、「働き方の柔軟化を後押しする法整備」等となり、感染拡大防止を望む声が多かった。



3. Afterコロナで求められるものは、「都市の安全・安心と経済成長を促すための都市政策」

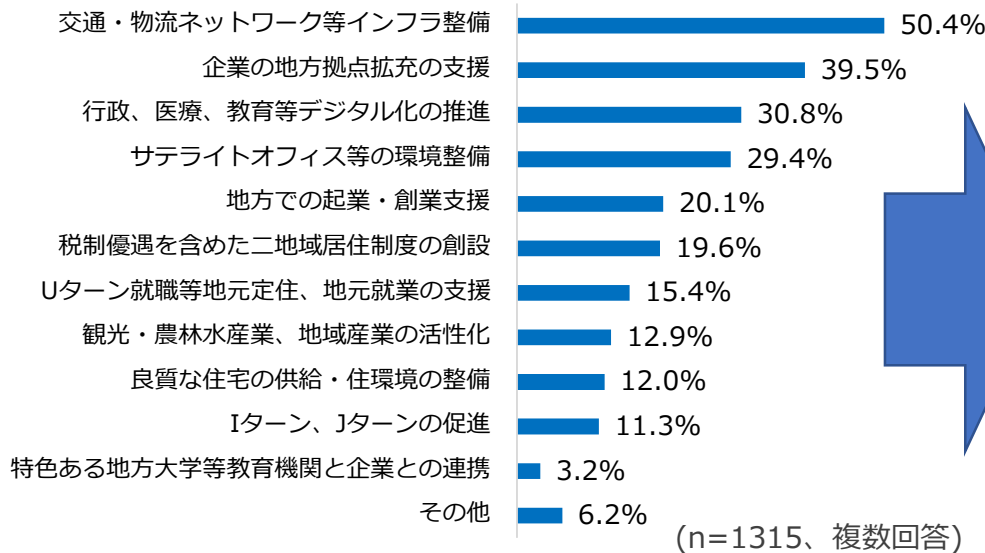
Afterコロナで求められる施策としては、「感染症や災害のリスクに対する安全・安心の強化」が76.0%と最も多く、次に「規制緩和や法人税引き下げなど経済成長を促す施策の強化」が54.0%となり、都市の安全・安心と経済の回復を望む声が多かった。



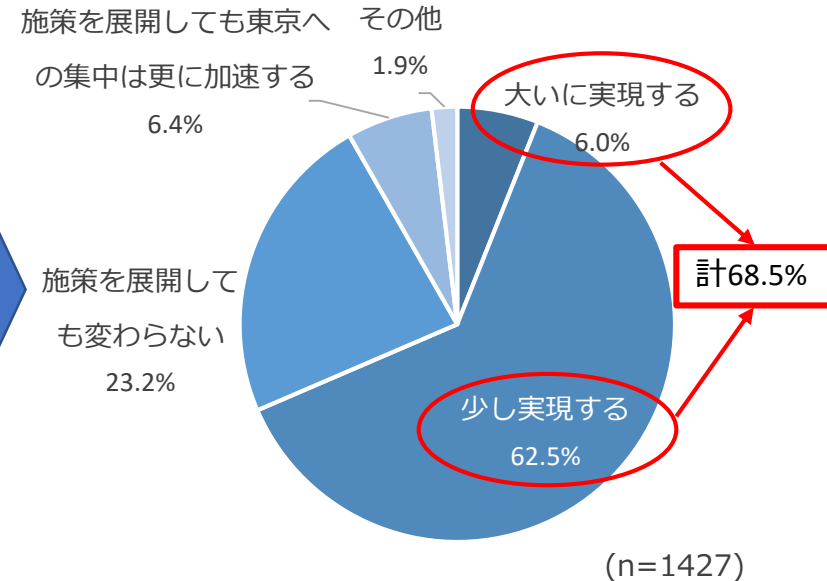
4. 地方分散化に向けた施策を実施することにより、分散化は一定程度進むと予測

地方分散化を促進するために必要な施策としては、交通・物流ネットワーク等のインフラ整備、企業の地方拠点拡充の支援が上位となり、それらの施策を講じることで、地方への分散が「大いに実現する」「少し実現する」との回答は合計で68.5%となる一方、「施策を展開しても東京への集中は更に加速する」は6.4%にとどまった。

地方分散を促進するために必要な施策



これらの施策による地方分散の実現性



Withコロナ・Afterコロナの都市政策について

1. Withコロナの都市政策

(1) 東京の多種多様な魅力を支える産業への継続的な支援が必要

① 東京の魅力を形成する小売業や飲食業、観光産業への影響が大きい

② 芸術・文化、伝統、サブカルチャーの衰退も懸念される

- ・ 飲食・小売・観光産業への資金繰り・雇用維持・家賃負担軽減などの事業継続・経営力向上への継続的な支援
- ・ 非対面・非接触での売上確保に向けた支援
- ・ 東京の域内観光を通じた需要喚起に向けた取り組みの促進
- ・ 各種GoToキャンペーンの強力な推進による国民の消費意欲の喚起

③ 移動の制限により、観光・ビジネスを支える旅客交通にも影響

- ・ 空港使用料等の支払い猶予、減免
- ・ 航空機燃料税等各種税等の支払い猶予、減免
- ・ バリアフリー設備をはじめ、駅、線路、変電所、車両の固定資産税・都市計画税の減免
- ・ 高速道路料金の無料化など軽減措置や、鉄道・バス・内航フェリーなど公共交通機関利用料金割引に対する補助
- ・ 鉄道、バス、タクシー等の交通機関の抗菌・消毒の費用の助成

Withコロナ・Afterコロナの都市政策について

1. Withコロナの都市政策

(2) 会員企業がWithコロナを乗り切るために期待する都市政策

① 感染症医療体制の拡充：

感染症の脅威は、この先も繰り返す可能性が高く、それを踏まえた都市政策の検討が必要。医療機関への人的・財政的支援、検査体制のさらなる拡充を。

② 公共交通機関や公共施設の混雑緩和：

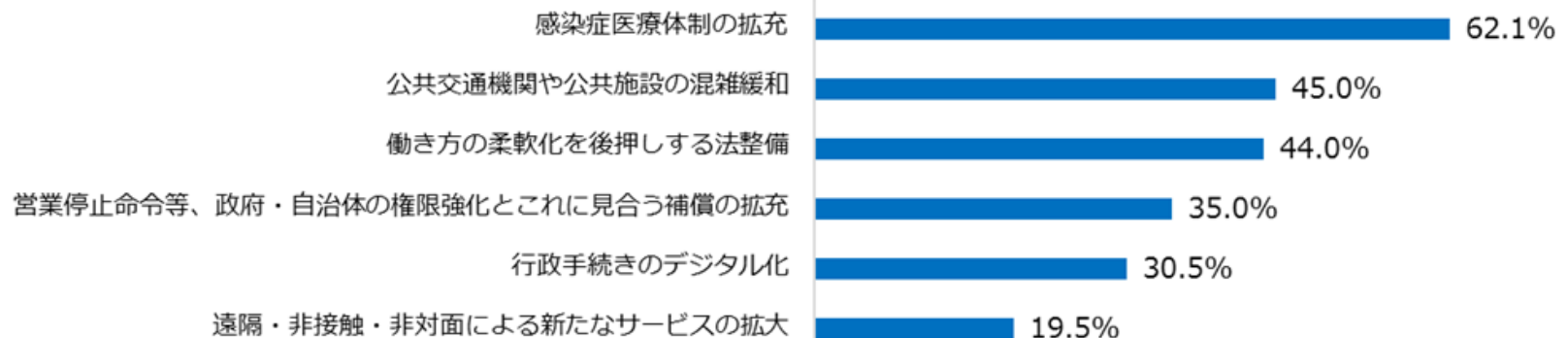
混雑状況、混雑予測のリアルタイム発信等により過密を回避し、また、施設の抗菌処理、消毒を実施する等、安心して利用できる環境づくりが必要。

③ 行政手続きのデジタル化：

許可申請・届け出の簡素化・オンライン化をはじめ、国・地方自治体と民間の間における各種行政手続きの徹底的な見直しを。

④ 働き方の柔軟化を後押しする法整備を：

企画型裁量労働制の対象業務の拡大、中小企業のテレワーク導入・定着に向けた支援の継続、通信環境整備や行政による好事例の提示を。



Withコロナ・Afterコロナの都市政策について

1. Withコロナの都市政策

(3) ワークスタイル・ライフスタイルの変化への対応

感染拡大により働き方、住まい方等に対する人々の価値観が急速に変化している。これらの変化に対し多様な選択を可能とする、より魅力的な都市に進化させる必要がある。

施策・取組みの例

- ①働き方：
 - ・中小企業のテレワーク導入・定着に向けた支援
 - ・通信環境の整備、働き方の柔軟化を後押しする法整備
- ②働く場所：
 - ・コアオフィス、サテライトオフィス、シェアオフィス、自宅など 働く場所の選択の幅を増やすための施策
- ③オフィス：
 - ・テレワークでは代替しがたいコミュニケーションの場としての機能を高めるための取組み
 - ・防疫的セキュリティ等、安全・安心のための機能強化を図るための取組み
 - ・多様なオフィスの立地を可能にする用途地域等の柔軟な運用
- ④住まい方：
 - ・職住近接や二地域居住のライフスタイルへの対応
- ⑤都市構造：
 - ・機能分担型都市構造から自立分散型都市構造への転換促進

二極化・機能分担型都市構造



自立分散型都市構造



2. Afterコロナの都市政策

Afterコロナでは、都市の安全・安心と経済成長を促すための都市政策が重要。高度な都市機能の集積による国際競争力の強化は引き続き図るべき。東京固有の価値を高め、弱点を克服する取組みが求められる。

問) Afterコロナの東京に必要な施策 主な項目と回答

	項目	回答数	割合	キーワード
①	感染症や災害のリスクに対する安全・安心の強化	1,057	76.0%	安全・安心
②	規制緩和や法人税引き下げなど経済成長を促す施策の強化	751	54.0%	経済成長
③	空港・港湾など国際交通・物流ネットワークの強化	613	44.1%	交通・物流
④	最先端の情報通信ネットワークの整備	556	40.0%	データ・新技術活用
⑤	働き方の柔軟化	550	39.6%	人材
⑥	CO2排出量削減・再生可能エネルギーの利用促進など持続可能な社会・都市への転換	363	26.1%	持続可能社会
⑦	都心における緑地の拡大	129	9.3%	景観・公共空間
⑧	劇場や博物館など文化・エンタメ施設の整備	86	6.2%	文化・交流

東商「都市のあり方に関するアンケート」2020年9月

Withコロナ・Afterコロナの都市政策について

Afterコロナに重点的に強化する必要がある都市機能

①安全・安心

- ・感染症と自然災害の複合災害への対応
- ・レジリエント（強靱）な都市「東京」の構築
- ・首都直下地震、大規模水害に備えた防災インフラ整備 等

②経済成長

- ・経済成長のための税制、都市計画、国際金融都市の実現に向けた環境整備等
（都市再生促進税制等の税制上の環境整備、事業継続等のための固定資産税減免、都心・郊外かかわらずオフィス等の機能更新の柔軟かつスピードアップを可能とする土地利用高度化と都市計画運用 等）

③交通・物流

- ・空港アクセス時間の短縮
- ・都心と臨海副都心のアクセス利便性の向上
- ・三環状道路の早期開通
- ・港湾・空港機能の強化
- ・近距離インフラの整備 等

④人材

- ・優秀なグローバル人材、クリエイティブ人材等世界から人材を呼び込むための環境整備 等

⑤データ・新技術活用

- ・最先端の情報通信ネットワークの整備
- ・「スマート東京」の実現、スーパーシティ構想の東京における拠点形成 等

⑥持続可能な社会

- ・サステイナブル・リカバリーへの取組み
- ・CO2排出量削減
- ・再生可能エネルギーの利用促進 等

⑦景観・公共空間

- ・沿道飲食店の路上利用に伴う道路占用許可基準緩和の恒久化
- ・公園緑地等公共空間の活用促進
- ・空間・景観・環境価値の高い都市の創造 等

⑧文化・交流

- ・芸術文化やエンタメ等魅力的な資源の磨き上げと積極的なプロモーション
- ・都内各エリアの強みを生かしたネットワーク構築 等

Withコロナ・Afterコロナの都市政策について

3. 東京と地方の共存共栄

- ・地方分散化に向けた施策を講じることで、地方分散化が一定程度実現すると予測する企業は、68.5%に上る。少数であるが地方への移転を検討している企業もある。都市と地方の共存共栄に向けた取組みを深化させる施策の早期実施が望まれる。
- ・各地において「魅力的な地域づくり」を行うことで、企業や人材をひき付け、地方に企業や人材をとどめることにより、地方分散化を進めることが重要である。
- ・地方の優れた企業を東京の企業がサポートする仕組みの強化が必要。

東京と地方の共存共栄のための施策

- ①交通・物流ネットワーク等インフラ整備（ミッシングリンク解消、コンパクト+ネットワークの推進等）
- ②サテライトオフィス等、企業の地方の拠点拡充に向けた環境整備（通信インフラ環境の整備等）
- ③Iターン、Jターンの促進（首都圏の人材と地方の中小企業のマッチング等）
- ④地方での新事業創出・起業支援、事業継承の推進
 （地方のデジタル化推進に向け、IT事業を立ち上げる創業者への支援、東京の企業や大学・研究機関と地方の中小企業によるオープンイノベーションの促進、円滑な事業継承の促進、後継者の育成、M&Aへの支援等）
- ⑤行政・医療・教育等デジタル化の推進
 （行政における対面手続き・書面手続きなどの抜本的な運用改革、マイナンバーの活用による社会基盤の整備とマイナンバーカードの普及促進、オンライン診療・服薬指導の活用の加速、教育のICT化の取り組みの加速等）
- ⑥二地域居住促進に向けた環境整備
 （東京の仕事を続けつつ地方に移住する人への支援、税制優遇を含めた二地域居住制度の創設、等）
- ⑦Uターン就職など地元定住、地元就業の支援（郷土愛、地元産業への理解を育む教育環境整備等）
- ⑧観光・農林水産業、地域産業の活性化（広域周遊観光による地方への誘客促進）

Withコロナ・Afterコロナの都市政策について



都心部のイメージ 「未来の東京」戦略ビジョンより転載



赤レンガ駅舎と高層タワー群が調和した東京駅 (TVCB公式サイト「Go TOKYO」)



「未来の東京」戦略ビジョンより転載
郊外のイメージ



東急2018.10.リリースより転載

<結 び>

東京は、国際的な都市間競争に勝ち残るための機能強化、郊外はライフスタイルの変化に合わせた自立したまちに、地方は人口減少・高齢化の時代を生き残るためにコンパクトシティ化・公共交通ネットワーク再構築などを推進し、規模の異なる複数の拠点が、それぞれの役割を分担し、補完し合いながら共存共栄することを目指すべき。



東急HPより転載
自立する郊外のイメージ



(出典) 都市整備局「東京都自転車活用推進計画」
郊外のイメージ



ワーケーション
(イメージ)



地方のイメージ

挑みつづける、変わらぬ意志で。

